



来待小だより

7月号

令和7年7月18日(金)

松江市立来待小学校

校長 村上 幸人



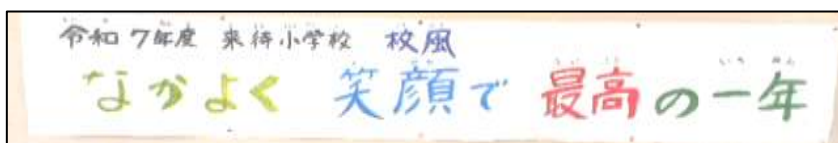
来待小ホームページ



1学期が終わりました



7月18日(金)で1学期が終わりました。「光陰 矢の如し」で早いものです。こどもたちは明日からの夏休みにワクワクしています。



これは、児童総会で決めた今年の校風です。新しい先生や友達を迎え、新しい学年でスタートしたこの1学期、様々な授業や行事、活動がありました。そして、その都度、新しいことにチャレンジし、それぞれに成長してきました(ホームページをご覧ください)。来待っ子みんなが「なかよく笑顔で最高の1学期」を過ごすことができていると感じています。2学期は実りの秋、さらに最高の学期を過ごすことができるよう、教職員一同、努めていきます。

本校では昨年度より、通知票を1学期の終わりではなく10月に渡します。1学期の様子については、担任の先生と保護者の方との面談で直接お伝えしています。ご家庭でも1学期の様子と一緒にふりかえっていただき、夏休みや2学期からの過ごし方について目標を立ててほしいと願っています。

夏休みは、学校がある日ではできないことにチャレンジできるチャンスです。自由研究で何かを発見する、自分のオリジナル作品を工作したり絵や書で描いたりする、読書をして心を耕す、テーマを決めて作文を書く、楽しいお話を作ってみる、昆虫や生き物を飼ってみる、運動やスポーツに励む、などできます。コンクール等に応募する(参加賞がもらえるかも)こともできます。やりたいことが見つかると、より一層楽しい夏休みになります。

2学期は9月1日(月)スタートです。健康や事故には気をつけてお過ごしください。



来待っ子太鼓の練習が始まりました(6年生)



来待小学校の伝統である「来待っ子太鼓」の練習が6月27日(金)から始まりました。今の6年生が第23代目になります。昨年度の3月10日に引継ぎ式を終えてから、久しぶりの太鼓でした。

教えてくださるのは、今年も引き続き、宍道太鼓の藤原篤史さんです。大きな太鼓を体育館に運び、準備を整えました。そして、ばちを手に持って太鼓をたたくと、体育館に大きな音が響き、体にその振動が伝わってきました。ただ打つのではなく、その時の姿勢が大切で、そうして打ち方を整えていくと、次第に音が引き締まってきました。

今後も練習が続きます。来待っ子太鼓の練習を通して6年生がかっこよく成長していく姿が楽しみです。



技を引き継ぐ太鼓練習



来待川の水生生物調査をしました（4年生）



7月1日（火）に4年生は来待川の水生生物調査を行いました。5月にも島根県環境生活部やしまね環境アドバイザーの方にご指導いただき、学校のすぐ前の来待川の水質を薬品や濁り具合を見て調べました。今回は、指標生物（その生き物がいるかどうかで水のきれいさを判断する）を探す活動です。網などをもって川に入り、生き物を探しました。すると「きれいな水」にいるサワガニを2匹、「ややきれいな水」にいるカワニナを33匹、コオニヤンマを1匹捕まえることができました。指標生物以外の虫や魚もありました。一方で、空き缶などのごみも拾いました。



川に入っでの水生生物調査

4年生からは「川の中は冷たくて気持ちよかった」「石の下にたくさんの生き物がいてびっくり」「いろいろな生き物がいるということは、川が豊かであるということなんだ」「ポイ捨てはいけないよ、と注意したい」などの感想がありました。来待川に直接ふれる活動を通して、自分たちの住んでいるきれいな来待をいつまでも守りたいという意識をもつことができました。



寝食を共に過ごしました（宿泊研修・5年生）



7月3日（木）～4日（金）に5年生は宿泊研修に出かけました。家庭を離れ、初めての自分たちだけでの生活を送りました。国立三瓶青少年交流の家に着後、三瓶山登山、木工キーホルダー作り、星空観察会、野外炊飯、など楽しい活動を行いました。団体で生活するための清掃や点検、食事、入浴、就寝や起床、健康管理なども施設のきまりに従ってきちんと行うことができました。人生の思い出に残る、楽しい一泊二日の宿泊研修でした。

みんなで力を合わせてチャレンジすることのよさと楽しさを体験的に学び、たくましくなって帰ってきた5年生、ここで学んだことが、今後の生活に生きてくることでしょう。

5年生の感想（要約しています）

- ・登山の時に、疲れて、時間通りにできるかな…と思っていたけれど、ちゃんと時間通りにできました。これからの生活にも生かして、朝に時間通り起きるとか、授業が始まる2分前には席にすわるなど、していきたいです。
- ・いろいろな活動の時に、班長会で言われたことを班のみんなにきちんと伝えられました。これからも、班で行う活動で、班長じゃなくても班のみんなをまとめていきたいです。
- ・班のみんなと協力して登山や野外炊飯などができてよかったです。学校でも、班のみんなと協力するように、クラスのみんなといっしょに協力したいし、困っている人がいたら、心配したり助けてあげたりしたいです。



美しい星空での観測会



食べるためにがんばった野外炊飯

●ご寄贈のお礼

新聞ニュース（年間購読）を、山陰防水建材有限公司 様 より今年度もご寄贈いただきました。だれもがいつでも読むことができるように、校内に掲示させていただいています。おかげさまで、子どもたちは社会のニュースを分かりやすく知ることができます。ありがとうございました。

